

Vol.
創刊号わくわく
便り

新聞発行に寄せて～社長から一言～

皆さん、いつもお仕事お疲れ様です。本社では部門を超えて仕事以外のところでも協力し合えるために5つの委員会を立ち上げています。『エコアクション委員会』『安全委員会』『地域貢献委員会』『親睦委員会』そしてこの新聞発行を考えてくれた『わくわく委員会』です。

目的は働く皆さんがより元気に、それぞれの現場を知ってもらう機会を作ることによって管財に務めてよかったと思っていただくため。自分たちの現場をより良くする工夫をしていくことを情報共有することで業務改善につなげ、お客様の信頼と心から喜んでいただくためです。本社だけでなくお客様にも情報共有することで広島管財をより多くの方に知っていただくことができる良い機会だと思っています。

この新聞が長く広く続くことを心より願っています。

今回の現場

●RCC(中国放送)

中国放送の新原です。

古い方はご存じだと思いますが、現場紹介が復活しました。以前は、当時西日本の民放局で初のISO取得認定にRCCが取り組んでいた事、微力ながらそのお手伝いした事、廃棄されるCD・DVD等はリサイクルの為、静岡の業者が回収していた事など紹介しましたが、今ではISO事務局はなくなり、廃棄業者も広島です。

長くやってるといふような事がありましたが、概ね恵まれた清掃人生です。感謝の気持ちと同時に管財で一番歴史あるこの現場が大好きです。少人数のなか、文句も言わず頑張ってるスタッフにも感謝、時々ほか現場からヘルプしてくれる人にも当然感謝です。

この益明けからワークきらぼしさんと週3日一緒に汗を流しています。障害を感じさせない明るく前向きな姿勢には心身ともに錆もぐれの自分には考えさせられます。

今後も究極の清掃道目指して頑張ります。



従業員数：10人
(うちワークきらぼし 4人)
業務内容：清掃
本社担当：寺本
住所：広島市中区基町21-3

わたしの

ありがとうがいっぱい

清掃) 山本整形外科病院
土居 幸一



P.95 とともに生きる鴨

『鴨が一呼吸おきながら餌を鯉に向かっておとしてやる様子』を自分が見たのならば、ただ単に「かわいいな。愉快で微笑ましくて和むなあ。」位にしか受け止められず、そこから『他人の為に何かをする事の喜びと、共に生きること』とは感じ取ることはできなくて、気付くことはなかったであろうと思います。川妻二郎会長は、感性が鋭い方だと感じつつ、私がかつて到達するには、まだまだ先のことだと思いました。

わくわく後記。*。☆

始まりました！
社内報『わくわく便り』
記念すべき第1号。

この社内報は同じように管財で働く皆さんのこと、現場のことを少しでも身近に感じて頂ければとの思いでこの委員会で作ることにしました。

これから皆さんの職場にもお邪魔していいところを伝えていきます。
その時はぜひ
ご協力お願いします！

わくわく委員会
鎌野、中浜、深田、寺本、川妻



3か月に1度発行予定!!
広島管財(株)HPでも掲載します。http://hr-kanzai.co.jp/